

「加賀百万石文化めぐり(春編)リーフレット」の発行について

兼六園周辺文化の森の各文化施設が連携し、年間を通して展覧会やイベントを開催する「加賀百万石文化めぐり」が4月1日から始まります。そこで、兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会では、その春編として4月から6月に開催する展覧会やイベント情報を掲載したリーフレットを発行しました。

1 主な展覧会

①国立工芸館石川移転開館記念展Ⅲ

「近代工芸と茶の湯のうつわ—四季のしつらい—」

時代によって移りゆく、茶の湯をめぐる美のかたちを四季の取り合わせの中で探ります。

会 期 4月29日(木・祝)～7月4日(日)

会 場 国立工芸館

観覧料 500円(一般)ほか

②「かお・すがた・こころ —肖像と近代—」

時代を超えた人間描写の普遍性、「かお、すがた」に映る「こころ」の描写を、近代日本を代表する作家による、約90点の絵画・彫刻作品で紹介します。

会 期 4月18日(日)～5月23日(日)

会 場 石川県立美術館

観覧料 1,000円(一般)

③「小原古邨—海をこえた花鳥の世界—」

近年、国内でも再評価の気運が高まりつつある金沢生まれの絵師・小原古邨(おはらこそん)の作品の魅力を余すことなく紹介するとともに、未だ知られざる創作の舞台裏に迫ります。

会 期 4月24日(土)～6月27日(日)

会 場 石川県立歴史博物館

観覧料 1,000円(一般)

2 主なイベント

①レトロ建築めぐりツアー

兼六園周辺文化の森エリアに集積する、国立工芸館を始めとしたレトロな建物の見どころを分かりやすく解説するツアーを開催します。

(1)「旧陸軍のレトロな洋館めぐり」

コース いしかわ赤レンガミュージアム→国立工芸館
→県立美術館広坂別館

日時・料金 4月29日(木・祝) 10時15分～13時15分 3,500円(ランチ付)
6月26日(土) 13時15分～16時 2,000円(スイーツ付)

(2)「明治・大正の名建築さんぽ」

コース 石川四高記念文化交流館→しいのき迎賓館

日時・料金 5月1日(土) 11時～13時 4,500円(ランチ付)

②文化の森講演会「茶の湯と工芸」(仮)

国内外で茶道の指導に努める奈良宗久氏をお招きし、「茶の湯と工芸」についてお話しいただきます。

日時 6月20日(日) 14時～15時

会場 県立美術館

料金 無料

③百万石まちなかめぐり さくら 2021

「さくら」をキーワードに、石川県在住の作家、個人商店などが、地元で作られた作品や食品の販売を行う「乙女の金沢 春うらら市」や、春の食材を味わえる「さくらカフェ」などを行います。

日時 4月3日(土)、4日(日) 10時～17時

会場 しいのき緑地、いしかわ四高記念公園、本多の森公園

※その他のイベント等につきましては、添付のリーフレットをご参照願います。

※掲載されている展覧会やイベントについては、やむを得ず変更となる場合がございます。お出かけの際は事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

(事務担当)

県民文化スポーツ部文化振興課

担当：藤井、高橋

TEL:076-225-1371 (内線 3851)



兼六園周辺文化の森

日本博

いしかわの文化があふれ出す！

加賀百万石 文化めぐり

春編

文化の森のミュージアムを巡ろう！

2021. 4.1 [木] - 6.30 [水]

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化振興課内)
☎076-225-1371(平日9:00~17:00) 後援:(公社)石川県観光連盟

TOKYO 2020
文化
オリンピックアード



掲載されている展覧会やイベント、並びに施設については、急速、中止や延期、休館等の対応をさせていただく場合がありますので、お出かけの際は、事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

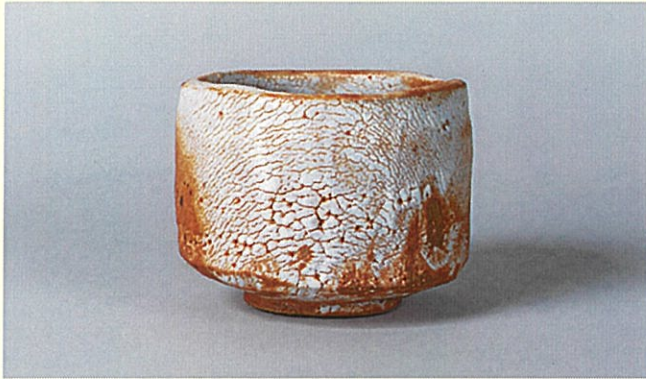
国立工芸館

茶の湯にまつわる「表現」と「見立て」の
うつわの取り合わせ

国立工芸館石川移転開館記念展Ⅲ

近代工芸と茶の湯のうつわ —四季のしつらい—

4.29[木・祝]~7.4[日]



荒川豊蔵(志野茶碗 銘 不動)1953年頃 東京国立近代美術館蔵

日本では茶の湯の発展とともに、さまざまな素材を用いた“茶の湯のうつわ”が
くられてきました。それらは、つねに時代を映す鏡のように、新たな考えや造形を見
せています。工芸家の個を映し出す「表現のうつわ」と使い手の文脈で選ばれた
「見立てのうつわ」。時代によって移りゆく、茶の湯をめぐる美のかたちを四季の取
り合わせの中で探ります。

日時指定・定員制導入予定 ※当日券の販売もあります。

観覧料:500円(一般)ほか **国立工芸館** ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

県立美術館

近代の肖像—ずらり名品大集合

かお・すがた・こころ —肖像と近代—

4.18[日]~5.23[日]



安田靉彦《大観先生像》
東京国立近代美術館蔵



平柳田中《鶴嘴試作(岡倉天心像)》
東京藝術大学蔵

各地の優れた肖像作品を結集し、明治以降、日本人はどのような姿を理想とし、そ
こに何を求めてきたのかを問います。そして、時代を超えた人間描写の普遍性、「か
お、すがた」に映る「こころ」の描写を、近代日本を代表する作家による、約90点の
絵画・彫刻作品で紹介しします。

観覧料:1000円(一般)ほか

県立美術館 ☎076-231-7580

県立歴史博物館

世界を魅了した古邨、故郷での初の回顧展!

おはらこそん

小原古邨 —海をこえた花鳥の世界—

4.24[土]~6.27[日]



小原古邨「踊る狐」(明治後期、中
外産業株式会社原安三郎コレク
ション)



小原古邨「蓮に雀」(明治後期、中
外産業株式会社原安三郎コレク
ション)

金沢生まれの絵師・小原古邨(1877~1945)。木版画を多く手掛け、花や鳥の織
り成す詩情あふれる作品は、制作当時から現代に至るまで欧米で根強い人気を
誇っています。近年、国内でも再評価の気運が高まりつつある中、故郷での初の回
顧展にあたる本展では、作品の魅力余すことなく紹介するとともに、未だ知られ
ざる創作の舞台裏に迫ります。

観覧料:1000円(一般)ほか

県立歴史博物館 ☎076-262-3236

金沢21世紀美術館

個々の「日常」ととらえ直し、
「非日常」との境界を考察する

日常のあわい

4.29[木・祝]~9.26[日]



岩崎貴宏《アウト・オブ・ディスオーダー(コニーアイランド)》2012年
©Takahiro Iwasaki, Courtesy of ANOMALY

生活のなかのささやかな創造行為に着目した作品や、突然の喪失や災害に向き合
う心の機微を捉えた作品、形を変えて続いていく日常をあらわにする作品を介し
て、日常と非日常のあわいにある「現在(いま)」が浮かび上がります。

出品作家:青木陵子+伊藤存、岩崎貴宏、小森はるか+瀬尾夏美、

小山田徹+小山田香月、下道基行、高田安規子・政子、竹村京

観覧料:1,200円(一般)ほか
※WEB販売料金は1,000円

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

EXHIBITION

国立工芸館石川移転開館記念展II

「うちにこんなのがあったら展
— 気になるデザイン×工芸コレクション—」



1.30 [土] ~ 4.15 [木]

選りすぐりのデザイン・
工芸作品が勢ぞろい!

移転開館の第2弾となる本展では、工芸作品とあわせて、国内外のすぐれたデザイン作品を一堂にご紹介します。

日時指定・定員制導入

※事前のオンライン予約について

詳細はwww.momat.go.jp/cgでご確認下さい。

※当日券の販売もあります。

観覧料: 500円(一般) ほか

国立工芸館

☎050-5541-8600(ハローダイヤル)



ルーシー・リー(コーヒー・セット)
1960年頃 東京国立近代美術館蔵
Estate of the artist/撮影: エス・アンド・ティ フォト



鳥も花も虫も
— 春を待っていた —

3.26 [金] ~ 5.17 [月]

工芸品で明るい春をお出迎え!

春の巡りは、いつだって、何処にいても人をワクワクさせるもの。それは自然界の鳥や花や虫が一齐に動き出し、私達の目にも心にも彩を与えてくれるからでしょう。気持ちを明るく元気にしてくれる鳥や花や虫をモチーフにした春らしい工芸品をご紹介します。 観覧料: 無料

いしかわ生活工芸ミュージアム

☎076-262-2020

企画展

「KANAZAWA NOH MUSEUM
COLLECTION 2021」

2.13 [土] ~ 8.29 [日]

日本が誇る能楽文化の美意識に触れる

加賀宝生に伝わる貴重な能楽資料をご紹介します。役柄のエッセンスを凝縮させた究極の造形美を示す能面をはじめ、染織技術の粋を極めた絢爛豪華な能装束などを展示します。 観覧料: 310円(一般) ほか

金沢能楽美術館

☎076-220-2790

企画展

「旧制第四高等学校校舎本館完成130周年記念
北辰の青春
— 赤レンガ校舎で学んだ作家たち —」

4.24 [土] ~ 8.15 [日]

青春の地「四高」から多彩なジャンルに羽ばたいた10人の青年たち!

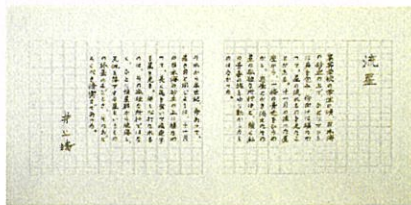
明治24年に旧制第四高等学校(明治27年、旧制第四高等学校に改称)校舎本館が完成してから今年で130周年を迎えるにあたり、この校舎で学んだ井上靖、中野重治、中谷宇吉郎、谷口吉郎ら10人の作家の青春と業績を自筆資料や初版本などで紹介します。

観覧料: 370円(一般) ほか

石川近代文学館

(石川四高記念文化交流館内)

☎076-262-5464



井上靖文学碑碑文自筆原稿「流星」



能装束 淡萌葱地枝垂桜胡蝶楓文長絹
金沢市指定文化財 金沢能楽美術館蔵



金沢くらしの博物館

企画展

端午の節句展
～ヨロイカブト～

4.17 [土] ~ 6.6 [日]

男の子の成長を祝い

端午の節句に飾る五月人形は、武将のように立派に育つようにとの願いがこめられていました。今回は主役の「具足飾り」(ヨロイカブト)に焦点を当てて紹介します。 観覧料: 310円(一般) ほか

金沢くらしの博物館

☎076-222-5740

他にもいっぱい!
主な展覧会・展示

加賀本多博物館 ☎076-261-0500

春季特別展「加賀本多家の武装」

2月20日(土)~6月7日(月)

夏季特別展「加賀本多家の名品展」

6月10日(木)~9月6日(月)

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

産業技術×伝統工芸 — アイデアをつないで未来へ —

3月26日(金)~5月17日(月)

きもちとかたち/Metal-works — 奥深き金属工芸 —

5月21日(金)~7月12日(月)

しいのき迎賓館 ☎076-261-1111

第4回百万石のいちまんさん展

4月3日(土)~4月11日(日)

アマヤギ堂展

4月23日(金)~5月9日(日)

金沢ふるさと偉人館 ☎076-220-2474

企画展「徳田秋聲生誕150年記念

『光を追って』に見る金沢(仮)

4月24日(土)~8月29日(日)

中村記念美術館 ☎076-221-0751

特別展「表現する漆 併設 寄贈七宝作品展

～イセコレクションより～」

4月22日(木)~6月13日(日)

鈴木大拙館 ☎076-221-8011

企画展「世界人—D. T. Suzuki」

4月21日(水)~9月26日(日)

前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561

企画展「御家大事—前田土佐守家の相続—」

2月6日(土)~4月18日(日)

企画展「加賀藩上級武士の日記」

4月24日(土)~7月4日(日)

EVENT

レトロ建築めぐりツアー

4.29 [木・祝] 5.1 [土]
6.26 [土]

有料

本多の森エリア

兼六園周辺文化の森は、明治・大正の建物が並び、街歩きに絶好のエリアです。このエリアの魅力を発信するため、国立工芸館を始めとした、レトロな建物の見どころを分かりやすく解説するツアーを開催します。また、明治・大正の雰囲気がある空間で、ツアーのための特別なランチやスイーツもお楽しみいただけます。

定員：各回15名(先着順)

申込方法：兼六園周辺文化の森HPから、レトロ建築めぐりツアー申込フォームにアクセスし、お申し込みください。お電話でもお申し込みいただけます。申込フォーム及び申し込み先の電話番号は、令和3年4月下旬に文化の森HPで公開します。

お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課)

旧陸軍のレトロな洋館めぐり(集合場所：いしかわ赤レンガミュージアム)

①日時：4/29(木・祝)10:15~13:15 料金：3,500円(ランチ付) ②日時：6/26(土)13:15~16:00 料金：2,000円(スイーツ付)

重文 3棟並んだ赤レンガ倉庫
登録 国立工芸館に生まれ変わった旧陸軍施設
登録 大きな三角屋根が特徴

いしかわ赤レンガミュージアム(旧金澤陸軍兵器支廠兵器庫) 徒歩1分 → 国立工芸館(旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢信付社) 徒歩3分 → 県立美術館広坂別館(旧陸軍第九師団長官舎)

広坂エリア

明治・大正の名建築さんぽ(集合場所：石川四高記念文化交流館)

日時：5/1(土)11:00~13:00 料金：4,500円(ランチ付)

重文 「学都」金沢を象徴する赤レンガ校舎
登録 全国で最も古い鉄筋コンクリート県庁舎
登録 旧知事室で特別なランチを

石川四高記念文化交流館(旧第四高等学校本館) 徒歩4分 → しいのき迎賓館(旧石川県庁舎本館) 旧知事室

重文 ……国指定重要文化財 登録 ……国登録有形文化財

文化の森講演会「茶の湯と工芸」(仮)

6.20 [日] 14:00~15:00

国内外で茶道の指導に努める奈良宗久氏をお招きし、「茶の湯と工芸」についてお話しいただきます。

講師：奈良宗久氏

一般財団法人裏千家今日庵業継(正教授方) 1969年金沢生まれ。父の十代大樋陶治斎に師事し、美術、工芸作家として日展を中心に出品を重ねる。1995年、裏千家今日庵に入庵し、現在は業継として国内外の茶道普及に努め、金沢では茶道教場「好古庵」を主宰している。茶道教場「好古庵」 <https://kokoan-kanazawa.com/>

定員：150名

会場：県立美術館

お申込み・お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課)
(WEB申込は「兼六園周辺文化の森」HPから)

要WEB、電話申込・無料



いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2021 in 兼六園周辺文化の森

風と緑の楽都音楽祭2021

Gargan Music Festival

5.2 [日] 13:30~14:10

出演：アキユサクソフォンカルテット
筒井裕朗氏、角口圭都氏
中田真砂美氏、大徳美幸氏
堺洋子氏(ピアノ)

曲目：ビゼー(伊藤泰英編)/カルメンファンタジー ほか

定員：150名(当日先着順(整理券配布))

会場：県立美術館

お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課)



ミュージアムコンサート

ドビュッシー/小組曲 ほか

6.6 [日] 13:30~14:00

出演：田島睦子氏、相良容子氏(ピアノ)
定員：150名(当日先着順)

会場：県立美術館

お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課)



百万石まちなかめぐり さくら 2021

4.3 [土] 4.4 [日] 10:00~17:00



2019年の様子

「さくら」をキーワードに、石川県在住の作家、個人商店などが、地元で作られた作品や食品の販売を行う「乙女の金沢 春うらら市」や、春の食材を味わえる「さくらカフェ」などを行う。

会場：しいのき緑地、いしかわ四高記念公園、本多の森公園

お問い合わせ：☎076-224-4141 (百万石まちなかめぐり実行委員会事務局(ケイ・シー・エス内))

能楽堂探検ツアー

5.3 [月・祝] 10:00~11:30

能舞台見学、舞台での能楽体験ができます。

対象：小学生~大人

電話もしくはメールによる申込。

(noh@pref.ishikawa.lg.jp)

※メールの場合はメールアドレスを記載してください。

定員：10名(先着順)

会場：県立能楽堂



2019年の体験風景

お申込み・お問い合わせ：☎076-264-2598 (県立能楽堂)

EVENT

4.4 [日]	講演会「本多図書家を考える」 講師 金沢学院大学准教授 本多俊彦氏 13:30～15:00 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・要電話申込	5.4 [水・祝] 5 [水・祝]	しいのき子どもパークワークショップ 10:00～17:00 しいのき迎賓館 ☎076-261-1111	無料・要電話申込
18 [日]	講演会「西洋絵画 近代洋画に見る肖像画、人物画」 講師 神戸市立小磯記念美術館 学芸係長 廣田生馬氏 14:00～15:30 県立美術館 ☎076-231-7580	無料・申込不要	8 [土]	朗読会「北の海」(抄) 井上靖・作 朗読者 茶谷幸也氏(フリー) 14:00～15:00 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館内) ☎076-262-5464	無料・要電話申込
	講演会「華麗なる武装」 講師 地域文化総合研究所代表 長谷川孝徳氏 13:30～15:00 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・要電話申込	15 [土]	土曜講座「歴史画と近代」 13:30～15:00 (土曜講座は、月に1～2回開講予定) 県立美術館 ☎076-231-7580	無料・申込不要
24 [土]	令和3年度石川県子ども読書月間 記念講演会「すべての子どもたちに読書の喜びを」 講師 専修大学教授 野口武悟氏 14:00～15:30 県立図書館 ☎076-223-9587	無料・要電話、メール等申込	18 [火]	国際博物館の日記念・ 黄昏スペースツアー「うつろう」 18:30～19:30 鈴木大拙館 ☎076-221-8011	有料・要電話申込
29 [水・祝]	朗読会 「理系男子の四高生活 - 中谷宇吉郎と谷口吉郎の随筆」 朗読者 西本浩明氏(演芸列車「東西本線」) 14:00～15:00 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館内) ☎076-262-5464	無料・要電話申込	22 [土]	れきはくゼミナール 13:30～15:00(れきはくゼミナールは、月に1～2回開講予定) 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・要往復はがき、メール申込
			6.6 [日]	展示場でスケッチGO! 10:00～11:30 県立美術館 ☎076-231-7580	有料・申込不要
			12 [土]	朗読会「石の微笑」高橋治・作 朗読者 吉村圭子氏(演劇ユニットK-CAT) 14:00～15:00 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館内) ☎076-262-5464	無料・要電話申込

加賀百万石回遊ルート ～江戸から令和まで堪能する、贅沢なまちあるき～

■金沢中央観光案内所 工芸体験

週末を中心に加賀友禅の彩色など
県内の伝統工芸体験を日替わりで
開催します。



芸術文化ナイトシアター(芸能実演)

週末の夜間を中心に、いけ花、箏曲、邦楽・舞踊、民謡、太掉三味線、太鼓
の中から、いくつかの伝統芸能が1時間のダイジェストで楽しめます。

※料金、スケジュールなど詳細は、ホームページ
www.hot-ishikawa.jp/news/196
ご確認ください。

※ご予約は右記QRコードもしくはホームページ
www.kcs-inc.jp/chuoukankou/より
お申込みください。

☎076-224-4141(ケイ・シー・エス)



その他にもイベントがもりだくさん 公式HPをご覧ください。



■金沢城・兼六園四季物語 (ライトアップ)

春の段:4月30日(金)～5月4日(火・祝)
初夏の段:5月下旬～6月上旬
スケジュールはほっと石川旅ねっとで
ご確認ください。

石川の四季観光キャンペーン実行委員会
(県観光企画課内) ☎076-225-1542
※金沢城公園は毎日ライトアップしています。



■金沢城 重要文化財の特別公開

毎週土曜・日曜、ゴールデンウィークなど
重要文化財に指定されている金沢城の石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫の
内部を公開します。

金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800

加賀百万石回遊ルート サムライパスポート

「加賀百万石回遊ルート」にある対象の文化施設
12施設に1000円で2日間何度でも入場可能。

販売場所: 金沢駅観光案内所(JR金沢駅構内)、
金沢中央観光案内所(金沢ニューグランドビル1F)ほか
お問い合わせ: パスポート販売事務局 ☎076-266-4401



新型コロナウイルス 感染防止対策のお願い



マスク着用



手指消毒



検温

37.5℃以上の発熱、体調に不安がある方は、
ご来場をお控えください。

いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール

～進め! 出世街道 2021～

2021.4.1 [木]～2022.3.31 [木]

このマークが
対象事業です



くわしくは、
HPをチェック▼

小中学生対象。兼六園周辺文化の森を中心に実施される、石川ならではの多
彩な文化体験メニューに参加しながら、スタンプを集めるスタンプラリーです。
スタンプ数に応じて「出世」し、クイズに正解すると豪華記念品をプレゼント!
目指せ「いしかわ文化將軍」!!

御朱印帳(スタンプラリー台帳)は各対象施設にあります。



兼六園周辺マップ!!

おさんぽ



みどころ!

石川四高記念文化交流館

タイムスリップしたような
レトロな雰囲気も魅力

旧四高の校舎を利用し、四高生のくらしや石川県ゆかりの文学などについて展示。昔の教室を模した部屋もあり、建物全体がフォトジェニック!

☎076-262-5464

石川県立能楽堂

世界最古の舞台芸術
「能楽」に触れよう!

Webで公演の有無をチェック!
公演がない日は能舞台見学のチャンス(無料)!

☎076-264-2598

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県の伝統的工芸品が集結!

36業種ある石川県の伝統的工芸品をすべて展示。ユニークな工芸品がそろったミュージアムショップも必見です。

☎076-262-2020

金沢中央観光案内所

10:00~21:00(年中無休)

☎076-254-5020

加賀百万石回遊ルート

尾山神社 ● 鼠多門 鼠多門橋 ● 金沢城公園 ● 石川門 ● 蓮池 ● 兼六園 ● 廣坂 ● 金沢21世紀美術館 ● 金沢能楽美術館 ● 文化財保存修復工房・県立美術館広坂別館 ● 歴史の小径 ● 美術の小径 ● 金沢ふるさと偉人館 ● 県立図書館 ● 中村記念美術館 ● 鈴木大拙館 ● 金沢ふらさと偉人館 ● 県立生涯学習センター 本多の森ホール ● 金沢くらしの博物館

みどころ!

石川県立美術館

石川ゆかりの
美術工芸作品が揃う

石川県にゆかりのある作品が豊富に揃う。特に国宝「色絵雄香炉」は見逃せない!

☎076-231-7580

石川県文化財保存修復工房・石川県立美術館広坂別館

修復職人の技が光る!

修復作業を常時見学できるスペースがあるのは日本でここだけ! 職人の技を間近に目に見よう!

☎076-221-8810

みどころ!

石川県立歴史博物館

石川の歴史と文化を体感しよう!

祭礼体感シアターなど、石川の歴史と文化を楽しく体感できる展示がいっぱいです。

☎076-262-3236

みどころ!

加賀本多博物館

本物の武士の姿を知ろう!

江戸時代の重臣本多家に伝わる刀や甲冑など、実際に武士が使った品々は必見です。

☎076-261-0500

みどころ!

国立工芸館

国内外の近現代工芸コレクションが充実!

2020年に東京より移転した日本海側初の国立美術館。明治期に建てられた国登録有形文化財の旧陸軍施設を移築し、過去に撤去された部分や外観の色などを復元して活用しています。

☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢駅から兼六園周辺へのアクセスは、

バスで 兼六園口(東口)より

- ・3番、7番乗り場発着バス、もしくは「城下まち金沢周遊バス」乗車「広坂・21世紀美術館」下車
- ・6番乗り場発着バス(柳橋行きを除く)乗車「兼六園下・金沢城」もしくは「出羽町」下車

時刻表・停留所等 詳細はこちら▼

タクシーで 金沢駅より 約10分

相互割引をご利用ください!

主催展覧会の**半券を提示すると、割引料金**でご利用できます。

対象施設: 国立工芸館、県立美術館、県立歴史博物館、いしかわ生活工芸ミュージアム、金沢21世紀美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館(計7施設)

お問い合わせ

